

歌とトークのプレゼント

8月27日（月）、渡邊松雄さん（牧在住）、渡邊尚美さん（牧在住）、木村文隆さん（名古屋市在住）が昨年に引き続きあすわ苑を慰労訪問されました。

歌を歌うことが大好きな3人は「青春トリオ」というグループを結成し、高齢者の皆さんに青春を思い出して欲しいという思いのもとボランティア活動として歌とトークを披露しました。

最後には「安らぎ八つのかぞえ詩」を入苑者の人と一緒に歌い、来年もまた会いましょうと約束をして、別れました。



▲安らぎ八つのかぞえ詩を歌う青春トリオ

ガラピコぶ〜がやってきた

9月9日（日）、中央公民館でNHK岐阜放送局主催お母さんといっしょ宅配便ガラピコぶ〜小劇場が開催されました。ステージは2回行われ、1,300人を越える観覧者が会場を訪れました。

幕が上がり、歌のお姉さんやガラピコたちが登場すると会場は盛り上がり、子どもも保護者も、おじいちゃんおばあちゃんも一緒になって歌ったり踊ったりして楽しいひとときを過ごしました。



▲ぬいぐるみと一緒に記念撮影

9. 12 安全祈願祭

9月12日（水）、大森地内の治水観音像前で安全祈願祭が行われました。

長良川が決壊した時刻の午前10時28分にサイレンが鳴り黙とうが行われ、二度とこのような悲劇が起こらないように祈りを捧げました。

堀町長は「サイレンの音を聞くと42年前の光景が目には浮かびます。今年7月の豪雨では長良川の水位が上がり、災害対策本部を設置して対応したが幸いにも町には大きな被害がありませんでした。今までの国や県、町の治水の成果だと思います」と思いを語られました。



▲犠牲者のご冥福と町の安全を願い、黙とうを捧げました

敬老祝賀式

9月17日（月・祝）、中央公民館で敬老祝賀式が行われ、町内の74歳以上の人が出席されました。

式では、記念品の贈呈や小学生がおじいちゃんおばあちゃんへの感謝の気持ちを書いた作文の朗読、出席者による万歳三唱が行われました。

また、催しものとして経大亭勝笑さんの漫談や歌謡劇団てるてる座による公演が行われ会場は笑いにつつまれました。

皆さんこれからも、元気に長生きしてください！



▲漫談で笑いに包まれる会場